

1級ロープレ三昧 ケース対応&事例相談者タイプを意識した4つの評価区分点数アップ1日講座 東京 大阪

日程	大阪会場	2020年1月18日(土) 9:30~16:30	神戸大学 大阪凌霜クラブ セミナールーム 梅田駅
	東京会場	2020年1月25日(土) 9:30~16:30	東興業 第7東(アズマ)ビル 103会議室 JR 秋葉原
受講料	※ 会員 18,000円(消費税込)	※ 一般 23,000円(消費税込)	※ キャリア塾 受講者価格 13,000円(消費税込) クーポン使用不可
内容	<p>① 試験に出題される3ケースを前もって受検票と一緒に提示しているのは、準備を下さいということです。</p> <p>② 見立てや、そのケースの背景や事例相談者の感情を理解します。</p> <p>③ ケースを分析したら、事例相談者のタイプ(問題解決型・関係重視型)を分析し、方策の実行の引き出しを増やします。</p> <p>④ ずっとしゃべり続ける人や、あまりしゃべってくれない人、自分は傾聴ができていと思い込んでいる人への対応方法も考える必要があります。</p> <p>⑤ 面接試験では、4つの評価区分(基本的態度・関係構築力・問題把握力・具体的展開力)に点数が付けられます。どの区分の点数が足りないかひと目で分かりますが、足りない項目をどのように力をつけるのか分からないといった声を耳にします。</p> <p>⑥ 補強すべき課題を知ったうえで、1日中、本試験対応ロールプレイトレーニングをします。その都度、面談技法の軌道修正を行います。</p> <p>⑦ 口頭試問は面接試験の一部です。客観的な自身のRPを把握し、加点されることを意識した対応が必要です。</p> <p>⑧ ロープレと口頭試問の後、グループでの振り返りと全体共有を行うことで、自分の課題や全体の流れを明確化することができます。</p> <p>⑨ 講師より個別にフィードバックと改善点のアドバイスを差し上げます。</p>		

3つの講座
の合体版

プログラム

- 試験で試験官がチェックしているポイントを知り、それを試験会場で試験官にアピールできるようにする。
 - ・「事例相談者」を「支援」することの意味を理解してから、求められる対応を実践する
 - ・振り返りを重要視し、評価区分に基づく「第三者の目(試験官の目)」による評価を共有する。
- 1級の評価区分「基本的態度・関係構築力・問題把握力・具体的展開力」で求められるスキルと自分との差異を把握する。
- 4つの評価区分をクリアし、さらに5つ目の難関口頭試問対策を行います。
- ◆苦手なケースは作らない。苦手なタイプも作らないために、対応術を身に付ける。

【ご提案】 試験直前です！ 以下の本番さながらシミュレーション試験対策 個人指導レッスンと併用して受講され、面談の精度を上げましょう。

◆ 1月5日(日) 筑波大学 茗荷谷	◆ 1月26日(日) 筑波大学 茗荷谷	◆ 2月8日(土) 筑波大学 茗荷谷	◆ 2月9日(日) 筑波大学 茗荷谷
◆ 1月19日(日) エルおおさか 天満橋	◆ 2月1日(土) 神戸大学 梅田	◆ 2月2日(日) エルおおさか 天満橋	